

松禪寺報

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

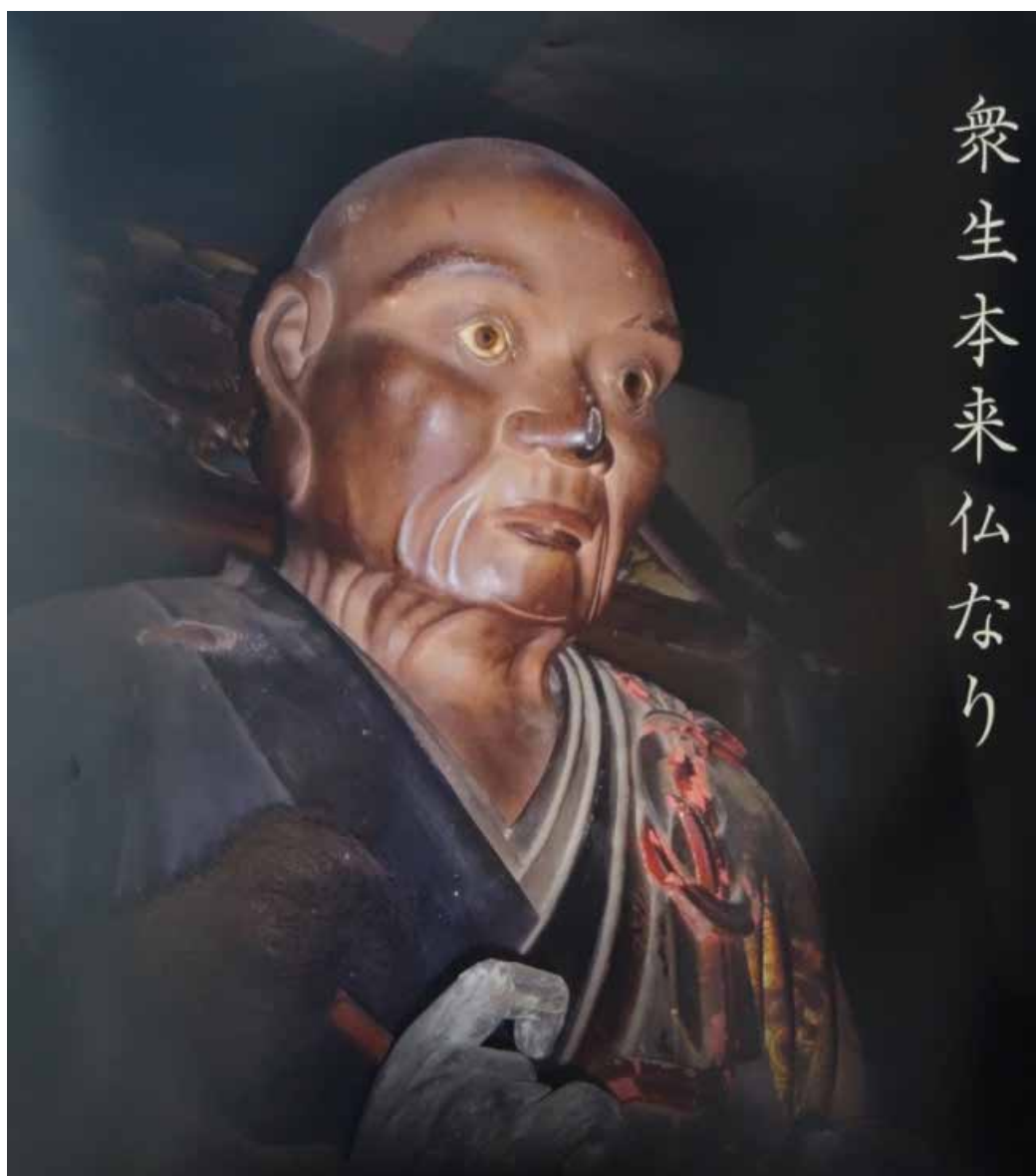
Mail kenpou@syozen.com

<http://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 平成 28 年 7 月 25 日

第 69 号



衆生本来仏なり

白隠禪師250年遠諱
 平成28・29年 遠諱記念周参 平成28年9月より平成29年12月まで

臨済宗妙心寺派

白隠^{はくいん}慧鶴^{えかくげん}禪師（一六八五～一七六八）は、江戸中期の臨済宗の僧侶です。駿河の人。若くして各地で修行され、諸国を遍歴教化、駿河の松蔭寺^{しょういんじ}などを復興したほか多くの信者を集めました。5百年に一人の偉僧と称えられ、現在の

臨済宗はすべて白隠禪師につながることから、臨済宗中興^{ちゅうきゅう}の祖と称されています。臨済宗妙心寺派では、平成28年、29年の両年にわたり白隠禪師250年遠諱を執り行います。すでに配布しました記念写経、団

参拝、展覧会や講演会を通して、花園会員及び社会全般の人々に向けた教化事業に努め、白隠禪師を顕彰いたします。

仏前に諸縁吉祥祈る薬師祭

オン コロコロ センダリ
マトウギ ソワカ

栗尾ふるさと委員会が法要やコンサートなど開催

「きょうも暑いですなあ」などと賑やかな話し声が響く、普段は静かな山寺が賑わう栗尾薬師祭が今年も巡ってきました。松禪寺境内に祀られる薬師如来のお祭りで、栗尾ふるさと委員会「ふるさと135」（会長・西垣勝美さん）が主催する行事です。大祭前日の7月9日（土）には栗尾ふるさと委員会の委員や有志



▲ヨシダミズキさんのお寺 de ライブコンサート



▲祭りの最後は和やかな餅まきでした



ヨシダミズキさん



▲松禪寺境内に祀られる薬師如来坐像（中央・県重要文化財）

午前11時には写経をされる人が寺へ来られました。午後1時半には開会の挨拶に続き、豊岡市議会議員・福田嗣久氏、豊岡市但東振興局長・谷岡慎一氏、但東シルクロード観光協会会長・淀逸郎氏よりそれぞれお

祝いのお言葉をいただきました。

法要は薬師堂において、瑞泉寺様（朝来市）、玉田寺様（与謝野町）のご荷担をいただき、参拝者皆さんと一緒にお経を唱え「福慧増長し心身安楽にして、諸縁吉祥ならんことを」と、健康長寿や無病息災を祈願いたしました。この間、境内では餅搗きも行い、参拝者にきな粉餅、ワサビ醤油餅を振る舞いました。

午後2時半、ヨシダミズキさんのライブコンサートが始まりました。丹後を中心に活躍されているシンガーソングライターで、カバー曲やオリジナル曲を聴かせていただきました。愛くるしい笑顔と大変伸びやかな歌声に、皆さん聞き惚れていました。ヨシダさんも、お寺でコンサートをしたいという願いが叶ったと、喜んでいただきました。優しく、あるいは力強く、歌は癒しの力があると思います。

祭りの最後は、餅まきです。和やかに、そして賑やかな歓声が山寺に響き渡りました。

今年も大本山妙心寺に団体参拝いたします

10月23日（日）白隠禪師250年遠諱団参へご参加ください

来る平成29年に白隠禪師^{はくいんぜんじ}250年遠諱^{おんぎ}を迎えるにあたり、今年9月以降に実施される大本山妙心寺への団体参拝は、白隠禪師250年遠諱団参として取り扱われ、さらに、山陰東教区が団体参拝重点教区の該当になつていきます。

よって松禪寺と桂昌寺では、昨年に引き続き

大本山妙心寺



▲大本山妙心寺 法堂、仏殿、山門を臨む



き来る10月23日（日）に大本山妙心寺への団体参拝を実施することになりました。今回も諸堂拝観につづき微妙殿^{みみょうでん}での団参諷経^{だんさんふうきん}に臨みます。法要では希望により特別に個人のご先祖様またはご縁の方の塔婆供養^{とうばくよう}（読み上げ）をしていただけます。団参参加申込みと同時に申し付けください。供養料は一霊位につき1千円です。

今回の昼食は外に出かけず、バス駐車場のすぐ隣にある花園会館^{しやうじりやうり}において精進料理を

召し上がっていただきます。お土産も同会館で買えますので、移動時間がない分、ゆっくり過ごしていただけます。

午後は、世界遺産に登録されている「嵯峨嵐山」の天龍寺を拝観します。天龍寺は足利尊氏を



▲天龍寺庭園と紅葉

して法堂なども公開されています。参拝後は、嵐山で散策と買い物を楽しんでいただきます。

参加旅費は1万8千円です。団体諷経料や昼食代、また昨年より貸切バス料金制度の改正などもありやむを得ない価格です。多くのご参加があれば、それだけ一人当たりの単価も下がりますので、ぜひ一緒に本山参りをいたします。

たしましう。詳細については、改めて募集のチラシを配布いたします。



▲天龍寺庭園

開基とし、夢窓疎石^{むそうそせき}を開山として開かれ、後醍醐天皇の菩提を弔うため暦応2年に創建された天龍寺派の大本山です。秋には特別拝観（有料）と

施餓鬼会は、お釈迦様の十代弟子のお一人、阿難尊者の故事により、飲食供養の功德により亡者を救う行事として起こったものです。「餓鬼に施す」と書きますが、餓鬼とは六道（地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天上道）のひとつで、苦しみの世界であり、食べ物が無い飢えの世界なのです。しかも、餓鬼は自分の力で餓鬼世界から抜け出すことができないため、施餓鬼供養がその救いの道とされています。有縁はもとより、無縁の衆生に対しても供養する法要であり、自分自身に与えられた生命に感謝する意味合いもあります。

今年も多数の和尚様により法要を執り行います。施餓鬼はもともと初盆など特定の霊を供養するだけのものではなく、ご先祖様を始め、志す精霊にご供養することによって施主

平成 28 年度 施餓鬼会日程

順番	目安時間	施主(敬称略)	住所
1	10:00	山門施餓鬼、添施餓鬼	
2	10:15	木村利行	佐 田
		川戸 勉	佐々木
		西垣章一	栗 尾
3	10:30頃	横谷義明	佐 田
		樫本好道	佐々木
		平石三朗	出 石
		水縄功生	栗 尾
4	10:50頃	鶏魂供養(西垣源正家)	栗 尾



皆様の現世安穩が得られるといわれています。ぜひ、ご家族お揃いでお参りください。

なお、施餓鬼会の日程と今年初盆を迎えられる方は下表のとおりです。

平成 28 年 棚経の日程

棚経実施日	地 域
8月9日(火)	清滝→本城→柴地→山根→貝田
8月10日(水)	久畑→石原→佐田→大貝→平田→佐々木
8月11日(木)	南尾→(施餓鬼会出頭)→出石町(午後)
8月12日(金)	豊岡市→福知山市→岩滝
8月13日(土)	西谷

まもなくお盆を迎えます。お盆は、普段から何も催促なさらないご先祖さまとの語らいの時でもあります。8月13日が迎え火にあたり、16日が送り火です。お墓をきれいに掃除して、ご家庭では仏壇を丹念に掃除して、お花、ろうそく、お線香、果物、お菓子、季節の野菜などを供えます。

お寺からは、9日から13日の間、棚経といって各檀家を廻って回向いたします。下表の日程で参る予定ですが、諸般の都合から急遽変更する場合もありますので、あらかじめご了承ください。朝から廻りはじめますが、後半は午後になります。